

2018年度 前期	リフレクションペーパー
-----------	-------------

学科名	(生)(電)(建・デ)(情)(経)						
科目名	English II						
科目区分	基礎教養部門	単位数	1	開講時期	前期		
必修・選択の別							
担当者	松原留美						
授業の到達目標(シラバスから)	英語の基礎的な語彙、文法、用法を学ぶ。この科目では、英語の四技能のうちReadingとWritingに焦点をあてた授業を行う。						
日程と内容	第1回オリエンテーション 第2回Unit 1 好きな食べ物についてたずねる 第3回Unit 2 スポーツに関する内容 第4回Unit 3 買い物に関する内容 第5回Unit 4 世界の気候や旅行について話し合う 第6回Unit 5 比較の表現 第7回Unit 6 趣味について話し合う 第8階中間まとめ 第9回Unit 7 食事に関する内容 第10回Unit 8 健康や病気に関する内容 第11回Unit 9 学外の活動について話し合う 第12回Unit 10 道案内に関する表現 第13回Unit 11 生活に関する表現 第14回インターンシップや職業に関する内容! 第15回後半まとめ						
成績評価基準			実技				
	臨時試験	30%	部外評価				
	報告書・レポート	10%	プレゼンテーション				
	課題	20%	定期試験		40%		
	演習	0%	計		100%		
授業到達目標の達成度	概して日常的な生活に必要な英語力を身につけることができた。文の構造を毎回復習しながら授業を行ったので、文法力がよく身に付いたと感じている。						
反省点	副教材にDVDやインターネット上の動画を使用したことが受講者の興味、関心をひいたので、それに関する内容を入れたプリントをもっと工夫して作成したい。また、添削指導もより丁寧に行い、一人一人の達成度を早い時期から把握して授業をすすめていきたい。自宅での学習時間を増やせるように、宿題のプリントを充実して行えるように工夫したい。						
来年度の計画	文法の説明に関心をもってもらえるように、より興味を引く内容で説明したプリントをつくって使用したい。日常的な会話が身につくように、自宅でも英語で考えたり、書く練習をすすめることができるような課題を工夫したい。						
授業評価アンケートに対するコメント	文法的な説明を時間をかけて行ったので、読解力をつけることができたと感じる。評価でも判り易いという意見が多かったので今後もできるだけ時間をかけて文法の説明を行いたい。そのために、文の構造を知る課題を出して丁寧に添削していきたい。						
履修登録者数	40名	定期試験受験者数	40名	合格者数	40名	合格率	100%